

市では年2回、財政状況を市民の皆さんにお知らせしています。今月号では、平成29年度各会計の当初予算と、平成28年度各会計の予算の執行状況をお知らせします。

平成29年度 市の予算は 282億円

新たな田村市の 創生に向けて

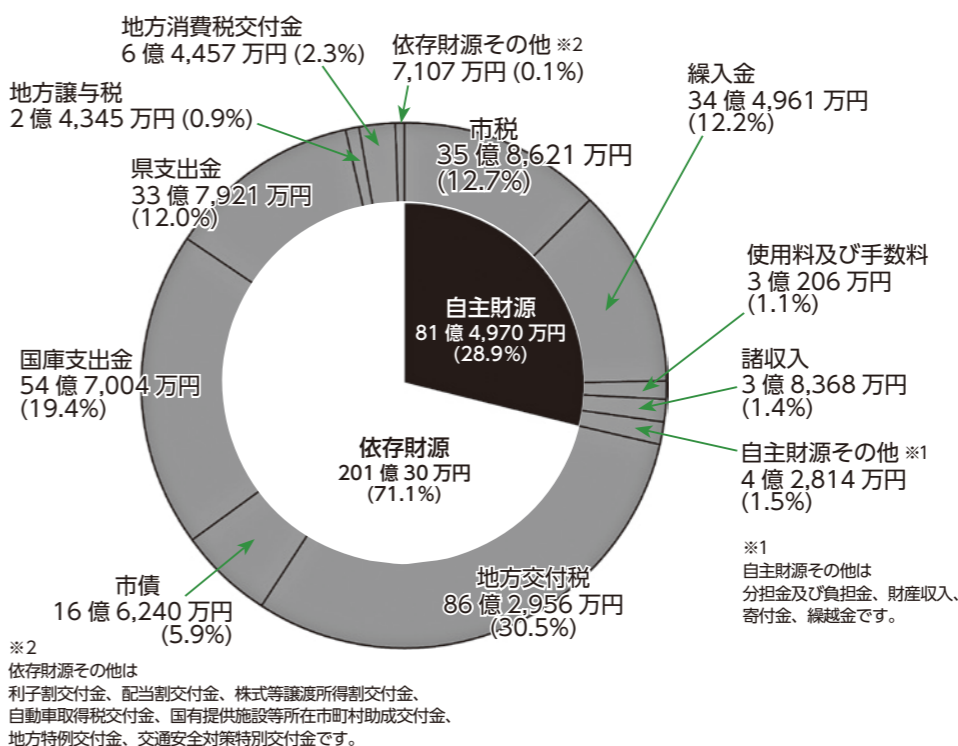
29年度の予算は、震災からの復興や少子高齢化など時代の大きな転換期を迎えている中で、田村市民の暮らしの充実と希望に満ちた新たな田村市の創生を実現するため、総合計画の6つの基本方針を柱として、田村市人口ビジョン・田村市地域総合戦略による、活力ある地域づくりを目指した予算編成としました。

一般会計の当初予算は、総額で282億5千万円となり、前年度当初予算に比べ、77億2千万円、37.6%の増額となりました。これは、産業団地整備事業や木質バイオマス施設整備に係る関連予算の増額などが主な要因です。

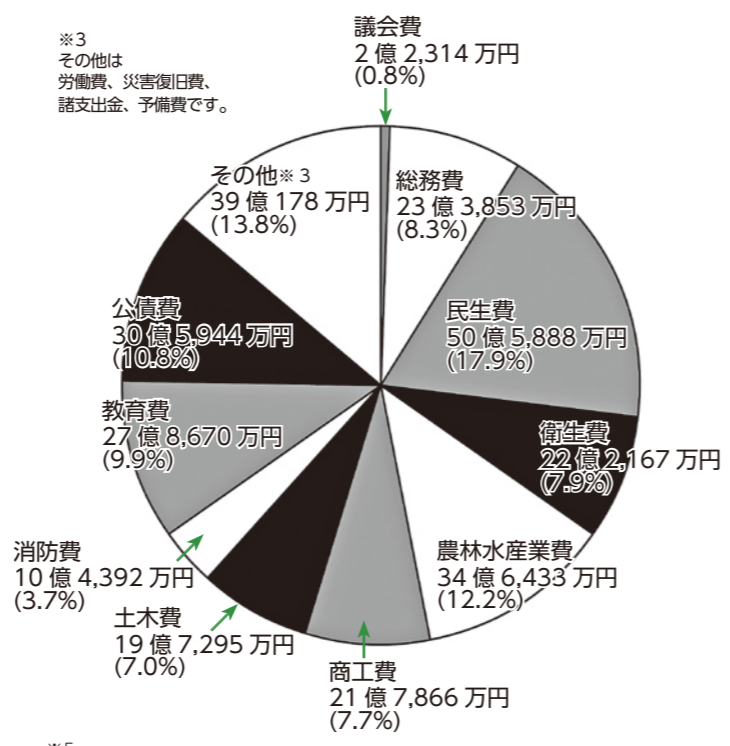
8の特別会計の総額は117億5210万円で、前年度比0.9%の増額となりました。水道事業会計は、収益的支出が7億2300万円（前年度比4.6%減）、資本的支出が5億8381万円（同28.4%減）となりました。

- ### 主な予算の内容
- 地域を活かす産業の振興 44億7994万円
 - 健康づくりと福祉の充実 7億3525万円
 - 未来を担うひとづくり 9億6556万円
 - 快適な生活環境の整備 24億8529万円
 - 市民参加の郷づくり・まちづくり 1億1122万円
 - 行財政改革の推進 1億2647万円

平成29年度 一般会計歳入 282億5千万円



平成29年度 一般会計歳出 282億5千万円



特別会計予算

会計名	当初予算額	対前年増減率
国民健康保険	51億9,110万円	▲3.9%
介護保険	41億8,720万円	5.2%
後期高齢者医療	3億7,990万円	5.5%
滝根町観光事業	5億9,000万円	4.2%
農業集落排水事業	2,690万円	▲0.4%
公共下水道事業	10億8,200万円	4.1%
授産場事業	6,200万円	3.2%
診療所事業	2億3,300万円	7.4%
合計	117億5,210万円	0.9%

水道事業会計予算

区分	当初予算額	対前年増減率
収益的収入	7億2,300万円	▲4.6%
収益的支出	7億2,300万円	▲4.6%
資本的収入	3億1,868万円	▲40.1%
資本的支出	5億8,381万円	▲28.4%

※収益的収支：水道水をつくり、家庭に送り届けるために必要な経費と水道料金などの収入
資本的収支：水道施設の建設などに必要な経費とその財源

市民1人あたりの行政経費は？

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
5,858円	61,388円	132,800円	58,321円	90,942円	57,192円
土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合計
51,792円	27,404円	73,153円	80,313円	102,424円	741,587円

市税負担の状況は？

- 一人当たり市税負担 94,141円
- 一世帯当たり市税負担 285,118円

※市税負担（※4）×行政経費（※5）の算出は…

各当初予算額÷人口及び世帯数
人口 38,094人 世帯 12,578世帯（平成29年4月1日現在、住民基本台帳人口）

用語解説

〔一般会計と特別会計〕

地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、福祉や教育、土木などの市の行政運営のうち、一般的な事業の経費を管理する会計です。特別会計は、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して管理する会計です。

〔歳入〕

地方公共団体が、その仕事を行うために必要な経費をまかなうものが収入で、その団体の会計年度における一切の収入を歳入といいます。

- 自主財源：市税や使用料、手数料など市が自主的に収入できるお金です。
- 依存財源：地方交付税や国・県支出金、市債など、国や県から交付されるお金です。
- 市税：市民のみならず納めていただく税金です。
- 地方譲与税：所得税や自動車重量税などの国税の一部が譲与されるお金です。
- 地方消費税交付金：地方消費税の一部が交付されるお金です。
- 地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるお金です。
- 国庫・県支出金：特定の用途のために国や県から交付されるお金です。
- 繰入金：一般会計、特別会計、基金（市の預金）等の会計間で移動するお金です。
- 諸収入：市の預金の利や貸付金の元利収入などのお金です。
- 市債：市の事業や国の施策により発行した借入金です。

〔歳出〕

上の円グラフでは、市が行う事業に必要な経費を目的別に分類しています。行政サービスの水準や行政上の特色を知ることができます。

- 議会費：議会運営のための経費です。
- 総務費：庁舎などの維持管理や行政全般の事務に使われる経費です。
- 民生費：高齢者や障がい者、子育て支援、生活保護などのために使われる経費です。
- 衛生費：各種健診や予防接種、ごみ処理、ごみ減量化の推進などに使われる経費です。
- 農林水産業費：農林業の振興や農林道の整備、土地改良事業などに使われる経費です。
- 商工費：商業の振興や商工業金融対策、観光振興などに使われる経費です。
- 土木費：道路の整備や維持補修、河川の整備、都市計画、市営住宅管理などに使われる経費です。
- 消防費：広域消防組合負担金や消防団運営、消防施設の整備、災害対策などに使われる経費です。
- 教育費：幼稚園、小・中学校などの教育、文化、スポーツの振興などに使われる経費です。
- 災害復旧費：被災した公共施設を復旧する経費です。
- 公債費：学校や道路など、たくさんの費用がかかるものは借り入れをして建設を行います。この借入金（市債）を返済していくために使われる経費です。
- 諸支出金：他の支出科目に含まれない経費をまとめた科目です。各種基金への積立金などがあります。